

AIG 資産運用部門売却に合意

ニューヨーク発 2009年9月5日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は、その資産運用部門の一部を、香港に拠点をもつプライベート・インベストメント・ファームであるパシフィック・センチュリー・グループ(Pacific Century Group)（「PCG」）が所有するブリッジ・パートナーズ L.P. (Bridge Partners, L.P.) に売却する合意をしたことを本日発表しました。AIG は、約 4,800 億ドルの資産を運用するグループ内の資産運用部門を引き続き維持します。

売却価額は約 5 億ドルであり、クロージング時に支払われる現金約 3 億ドルに加え、将来支払われることとなるパフォーマンス・ノート及び成功報酬（キャリード・インタレスト）の一部に関する継続的な受領権利が含まれています。

AIG のシニア・バイス・プレジデント（事業売却担当）であるアラン・カラオグラン(Alain Karaoglan)は、以下の通りコメントしています。「AIG は、広範で厳格な入札競争の結果、今回の取引が AIG にとり正当な価額による取引であると共に、当該事業、その顧客、ビジネスパートナーそして従業員にとり長期的な安定と将来性をもたらすと判断しました。」

売却される部門は、32 カ国に拠点をもち、機関投資家並びに個人投資家の約 887 億ドルの資産を、プライベート・エクイティ、ヘッジファンド・オブ・ファンズ、上場株式及び債券等の多様な戦略で運用しています。ウィン・J・ニューガー(Win J. Neuger)が新組織においても最高経営責任者となる予定であり、現在の経営陣が引き続き新組織の指揮をとります。

モニカ・M・マション(Monika M. Machon)は、引き続き AIG のシニア・バイス・プレジデント兼チーフ・インベストメント・オフィサーを務め、AIG の運用部門を統括します。

今回の取引では、UBS Investment Bank が AIG のファイナンシャル・アドバイザーを、Perella Weinberg Partners がパシフィック・センチュリー・グループのファイナンシャル・アドバイザーを務めました。Debevoise & Plimpton LLP が AIG の法律顧問を務めました。

今回の取引の完了は法令上必要な承認及びその他の同意を取得することが条件となります。

#

パシフィック・センチュリー・グループ(Pacific Century Group)について

パシフィック・センチュリー・グループ (PCG) は 1993 年に設立され、シンガポール、香港及び日本を含むアジア太平洋地域でインフラストラクチャー、不動産、衛星通信等への投資を行なっています。PCG は、資産の長期保有、開発で実績をあげており、またアジアでのネットワークを確立しています。PCG は、香港有数の生命保険会社であり、PCI インベストメント・マネジメント (PCI Investment Management) を保有していたパシフィック・センチュリー・インシュアランス (Pacific Century Insurance) を以前保有していました。PCG の支援により、PCI インベストメント・マネジメントの運用資産額は 2000 年から 2007 年の間で7倍に増加し、同社が運用する数々のファンドはスタンダード&プアーズそしてリッパから賞を受けました。

アメリカン・インターナショナル・グループについて

AIG グループは世界の保険・金融サービス業界のリーダーであり、130 以上の国・地域で事業展開しています。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して、個人・法人のお客様に損害保険・生命保険を提供しています。このほか、リタイアメント・サービス事業、金融サービス事業、そして資産運用事業も AIG グループの世界的な事業となっています。なお、持ち株会社 AIG, Inc.の株式はニューヨーク、アイルランド、東京の各証券取引所に上場されています。

この件に関するお問い合わせ

AIG インベストメンツ	マーケティング・コミュニケーション部	古屋	TEL 03-5208-5688
AIU ファー・イースト・ホールディングス	広報渉外本部	佐藤・松山	TEL 03-5619-3236